

⚠ 取扱上の注意

- ご使用になる時は、ヤケドや飲料物の変質・変色、
- 漏れやあふれは、ヤケドや他のものを汚す原因に

●次のものは絶対に入れないでください。

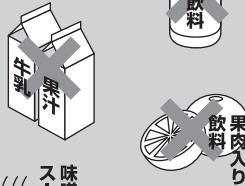
○ドライアイス・炭酸飲料

中栓・キャップユニットを開めると内圧が上がり、中栓・キャップユニットが開かなくなる、飲料物が吹き出す、破損し飛び散る原因になります。



○牛乳・乳飲料・果汁等の腐敗しやすいもの

そのまま放置した場合、腐敗や変質の原因になります。又、飲料物からガスが発生し内圧が上がり、中栓・キャップユニットが開かなくなる、飲料物が吹き出す、破損し飛び散る原因になります。



○みそ汁・スープ等の塩分を含んだもの

本体の内容器はステンレス鋼を使用していますが、塩分による腐食の原因になります。



○お茶の葉・果肉を含む飲料物

中栓・キャップユニットの隙間に詰まり、飲料物が漏れる原因になります。



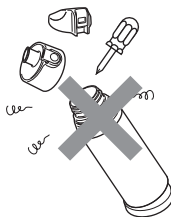
●大きな氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてから入れてください。

口部が変形し、漏れや保温・保冷不良の原因になります。



●改造・分解・修理はしないでください。

故障・事故の原因になります。



●氷入りの冷たい飲料物を入れた時や湿度が高い時には、中栓・キャップユニットに水滴が付くことがあります。

●コーヒーやお茶等の色の濃い飲料物を入れるとパッキンは着色しますが、品質上問題はありません。

清潔に使用して頂くために、ご使用後は、その日のうちにお手入れをしてください。

中栓本体・キャップ本体

- 丸洗いができます。

[注意]

●つけ置き洗いはしないでください。

隙間から水が侵入し、腐食や故障の原因になります。

●塩素系・酸素系漂白剤を使用しないでください。

腐食や故障の原因になります。

専用ポーチ

- 水又は30度以下のぬるま湯で軽く手洗いをして、日陰で十分乾燥させてください。

[注意] ●洗濯機や乾燥機にかけないでください。

破れやプリント部分のはがれ、ファスナー等、金属部の腐食の原因になります。

●塩素系・酸素系漂白剤を使用しないでください。

色落ちやファスナー等、金属部の腐食の原因になります。

⚠ お手入れ上の注意

お手入れの前によくお読みの上、必ずお守りください。

●食器洗浄機や食器乾燥器等を使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。

変形による漏れや保温・保冷不良の原因になります。又、塗装のはがれや変色、腐食の原因になります。

●シンナー類・クレンザー・金属タワシ・化学ぞうきん等は使用しないでください。

傷や塗装のはがれ、腐食の原因になります。

●スポーツ飲料を入れた場合、ご使用後すぐにお手入れをしてください。

外出時等で十分なお手入れができない場合でも、すぐに内容器を水でよくすすいでください。カビの発生やスポーツ飲料に含まれる塩分により腐食の原因になります。